



SAITAMA WILDBEARS

埼玉ワイルドベアーズ

久喜ジムラッツ

KUKI GYMRATS



special crosstalk

市内の高校の中でも、特に積極的に3X3に取り組んでいるのが、県立久喜高校バスケットボール部「久喜ジムラッツ」です。

今回は、久喜市を本拠地として活動する、埼玉ワイルドベアーズと久喜ジムラッツの両選手に、対談形式でお話を伺いました。

— 3X3のプレーで気を付けている点や、5人制と違った魅力はどんなところにあると思いますか？

河本 プレーで違うのは、シュートを打つまでが5人制は24秒ある中で、3X3は12秒しかないのです。判断力が試されるところですね。一瞬でも躊躇したらそれが1秒2秒のロスになってしまいます。あとは観客が近い分、観客へのファンサービスを忘れないというところが一番重要ですね。

成中 私は自分たちが2点や1点をどこで取るかとか、そういう相手との得点差だったり、残りの時間だったりをちゃんと把握して考えながらプレーするのが大事なかなと思っています。魅力はやっぱり展開の早さと

か、あとは3対3になってくるので、個人プレーが目立つところですかね。

ドーア 3X3は、コーチが試合中に指導できない分、自分たちで全部考えないといけません。流れを持って行かれないようにするのは気を付けています。魅力は、個人のプレーで見ている人たちが盛り上げることができるのかなと思います。

河本 試合中にコーチが入れないので、選手だけでその試合を組み立てなければならず、一人ひとりの力量が試されるのは非常に面白いです。あと3X3は、場所を問わないので、商店街でもショッピングモールでもできるから、気軽に誰でも見に来れる。さらにはそこに音楽や飲食店の露店があったりとか。今までバスケットを見たことなかった人が、気軽に見に行きやすいというのも魅力ですね。

— もっと多くの人に3X3を知ってもらうために、どんなことに取り組んでいきたいですか？

成中 今チームとしては、スクールとかバスケット教室などを通して、普及活動を積極的にやっています。我々のチームも3年目とまだ若いので、そこを地道にやっていきたいのと、個人的には久喜市と連携して、例えば久喜マラ

気で良い印象です。
河本 すごく100点満点。大人の対応だね(笑)

— 最後に、今シーズンの目標と市民に向けてメッセージをお願いします。

成中 5人制での目標はウィンターカップ(高校バスケの全国大会)での日本一です。今まではチームが良くなるために支えてきた側でしたが、昨年3X3でのチームの日本一を間近で見ていたので、今年は自分たちの手で日本一を掴みたいです！

ドーア 皆さんにいつもサポートしていただいています。引き続き頑張りたいです。これからも5人制でも3人制でも頑張っていきたいと思います。応援よろしくお願いします。

河本 市民の皆さんにはいつも応援いただきありがとうございます。今シーズンも5月末から国内リーグが始まります。そこで上位に食い込んで結果を残しながら、久喜市でもさまざまなイベントをやらせていただいています。今年は3X3で久喜市を盛り上げることに重点を置いて、選手チーム一丸となっていきたいと思っていますので、引き続きご声援のほどよろしくお祈りします！

成中 言いたいこと全部言われちゃったな(笑)



かわもと ゆういち
河本 裕一さん

(35歳)

得意なプレーはロングシュート。子どもがK-POP好きでよく一緒に踊っている。このリズム力をバスケットに活かすのが今シーズンの目標。唐揚げが大好きで、オフシーズンに食べまくってしまった。



うらべ けんじ
占部 賢人さん

(32歳)

兄の影響で小1からバスケットを始め。30歳を超えてからケガが多く、毎日マッサージやストレッチなど入念なケアを欠かさず行う。日中は河本さんと同じ会社に勤めるサラリーマン。



なりなか すず
成中 紗さん

副部長 (3年生)

ポジションは、ガードとフォワードの二刀流。小1からバスケットを続けている。真ん中を割ると、とろんと広がるオムライスが好き。最近ではK-POPにハマり中。



アルバテシ・ドーアさん

(3年生)

ポジションはセンター。バスケットは友達に誘われて中学から始めた。イチゴ味のお菓子が好きで、アポロをよく食べている。極度の歴史好きで、世界史の魅力を熱く語る。

編集後記

ノリの良い皆さんのおかげで、とても楽しく取材をさせていただきました。印象に残っているのが、普段の面白い様子とは違う、プレーの時のボールを見る真剣な眼差し。私もすっかりファンの一に。今後の埼玉ワイルドベアーズと久喜ジムラッツの益々の活躍に目が離せません。(松下)

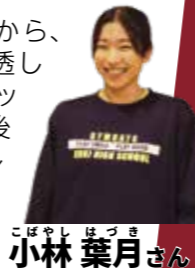
NEWS

埼玉ワイルドベアーズのキャッチコピーを久喜高校バスケット部の生徒が考案！

市内の駅や公共施設などにポスターを掲示中

— “久喜に出没”の意図とは…？

埼玉ワイルドベアーズさんから、3X3の競技とか魅力が浸透していけばと思って、このキャッチコピーを考えました。今後このポスターを見て、ワイルドベアーズさんのことをたくさんの人に知ってもらえたらいいなと思います。



こばやし ほづみ
小林 葉月さん



「ジムラッツ」は、直訳すると「体育館に住みつくなずみ」。バスケットが好きでいつでも体育館に住み着き、駆け回るネズミのような選手たちのいるチームという意味なんだとか。静岡のプロチーム「静岡ジムラッツ」との縁があり、チーム名に取り入れたそうです。

What's?

久喜ジムラッツ

県立久喜高校バスケットボール部のチーム名が「久喜ジムラッツ (KUKI GYMRATS)」。5人制はもちろん、3X3にも力を入れており、U18日本選手権大会で、これまで2度の優勝を果たしている強豪校です。

チームコンセプトは
Play smile, play hard
一生懸命を楽しむ！

